

## 別紙

## . 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接交付金事業者名	交付金事業に要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	佐賀県電源立地地域対策補助金事業 (唐津市唐津中部及び唐津北部衛生処理センター維持運営事業)	唐津市	40,000,000	40,000,000	総事業費 53,189,249
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	佐賀県電源立地地域対策補助金事業 (唐津市ごみ処理場維持運営事業)	唐津市	109,549,500	109,549,500	総事業費 169,062,985

(備考) 事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

・事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	地域活性化措置公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	佐賀県電源立地地域対策補助金事業 (唐津市唐津中部及び唐津北部衛生処理センター維持運営事業)		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		唐津市		
交付金事業実施場所		唐津市養母田、唐津市呼子町大友		
交付金事業の概要		<p>唐津市では、唐津市一般廃棄物処理基本計画に基づき、持続可能な循環型社会の構築を目指しており、生活環境の保全を実施する唐津中部及び唐津北部衛生処理センターの維持運営にかかる需用費（燃料費、電気料 11か月分）に電源立地地域対策交付金を活用しました。</p> <p>【事業実施期間】 平成29年4月～平成30年2月</p>		
総事業費			交付金充当額	40,000,000
		53,189,249	うち文部科学省分	0
			うち経済産業省分	40,000,000

<p>交付金事業の成果目標</p>	<p>交付金事業に係る主要政策・施策  唐津市一般廃棄物処理基本計画（平成28年度～平成42年度）  生活排水処理基本計画  基本方針 3 し尿等の適正処理の推進  し尿等の排出量や性状に応じた適正な処理体制を整備します。</p> <p>し尿及び浄化槽汚泥処理量目標：中間目標 35,734KL（平成32年度）  中間目標 31,162KL（平成37年度）  計画目標 26,312KL（平成42年度）</p>
<p>交付金事業の成果指標</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成果指標：し尿及び浄化槽汚泥処理量 平成32年度 35,734KL</li> <li>・評価年度：中間目標 平成33・38年度、最終目標 平成43年度</li> </ul>
<p>交付金事業の成果及び評価</p>	<p>し尿及び浄化槽汚泥処理量については、26年度41,798kl、27年度41,418kl、28年度40,430kl、29年度39,949klで、成果指標値と平成29年度値を比較すると112.8%となっている。安定したし尿の処理が継続して行われており、住民の快適な生活環境が保たれ、安心して日常生活が送れることとなり、住民の衛生環境の向上が図られました。</p>

交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
燃料費	随意契約	佐賀県石油協同組合唐津支部	7,264,000
電気料	随意契約	九州電力(株)唐津営業所	45,925,249
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無			
無			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			平成33年度

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条に規定する同法の目的の趣旨を踏まえて具体的に記載すること。

(4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

(5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

(7) 成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、第三者機関等の名称及び構成員等を記載すること。

・事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	佐賀県電源立地地域対策補助金事業（唐津市ごみ処理場維持運営事業）	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		唐津市	
交付金事業実施場所		唐津市北波多岸山	
交付金事業の概要		<p>唐津市では、唐津市一般廃棄物処理基本計画に基づき、持続可能な循環型社会の構築を目指しており、生活環境の保全を実施する唐津市ごみ処理場維持運営にかかる需用費（電気料、固化灰処分費 11か月分）に電源立地地域対策交付金を活用しました。</p> <p>【事業実施期間】 平成29年4月～平成30年2月</p>	
総事業費	169,062,985	交付金充当額	109,549,500
		うち文部科学省分	0
		うち経済産業省分	109,549,500



交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
電気料	随意契約	九州電力(株)唐津営業所	68,004,955
固化灰処分費	随意契約	一般財団法人佐賀県環境クリーン財団	101,058,030
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無			
無			
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度		平成33年度	

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条に規定する同法の目的の趣旨を踏まえて具体的に記載すること。

(4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

(5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

(7) 成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、第三者機関等の名称及び構成員等を記載すること。